広報
わかさ消防だより
発行　平成21年2月
編集・発行
若狭（組）消防本部
小浜市大手町7-8
TEL 53-0119㈹
http://www.wakasa-fd.jp
第68号

高機能消防指令センター

〈平成21年3月運用開始〉

この新しい高機能消防指令センターは、通報受信から最短時間で現場に到着するための最新システムを備えています。

聴覚や言語に障害のある方が、FAXや電子メールを利用して災害通報を行う119番受信装置や、各種災害の迅速な対応に伴う災害地点地図検索・車両運用管理を始めとして、大規模災害等にも円滑な運用を行えるよう新たにGPS技術も利用した指令センターです。

これらの機能を活用して、迅速性・信頼性・的確性・柔軟性を追求し、住民の皆様の安心・安全な暮らしを守ります。

平成20年の火災・救急・救助統計

―救急出動が過去最多―
―火災は組合消防発足後最小―

火　災

平成20年における出火件数は11件であり、若狭消防組合発足後最小で過去5年間の平均出火件数21件を大幅に下回りました。
火災による死者は1名で車両火災によるものでした。負傷者は3名でした。
火災種別は、建物火災が8件で全体の73%を占め、車両火災1件、その他火災2件と続きました。

救　急

救急出場件数は2,203件、搬送人員は2,162人であり、前年比で出場件数が63件、搬送人員が5人増加し、4年連続2,000件(人)を超え、出場件数、搬送人員とも過去最多となりました。
救急種別では、急病が63.0%で最も多く、一般負傷14.8%、交通事故9.7%と上位を占めました。
また、搬送人員の60.5%が65歳以上の高齢傷病者でした。

救　助

救助出場は27件で、活動件数は18件、要救助者は23人でした。前年比で出場件数が2件の増加、活動件数は3件の増加、要救助者は10人の増加で、いずれも増加しました。
救助種別では、交通事故が21件で、78%を占めました。

（　）は前年比

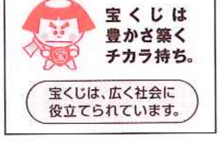
	本　署	上中分署	名田庄分署	大飯分署	高浜分署	合　計
火　災	2(−6)	2(−1)	1(±0)	3(−4)	3(−3)	11(−14)
救　急	1,136(+18)	306(+52)	145(+24)	196(−18)	420(−13)	2,203(+63)
救　助	12(±0)	2(−2)	1(±0)	7(+5)	5(−1)	27(+2)

新春に無火災誓う

1月5日から10日にかけて、管内4市町で消防出初式が挙行されました。
昨年は、岩手・宮城内陸地震やゲリラ豪雨などさまざまな災害が各地を襲い多くの被害をもたらしました。
今年は、平穏無事な一年であることを祈願し、消防職・団員が一斉放水などを行いました。

宝くじ助成金

このほど(財)日本防火協会が行う「民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進事業」の助成を受けて、「視聴覚資器材」を整備しました。この事業は同協会が宝くじの普及広報事業を財源としています。



春の火災予防運動

3月20日～3月26日

春はたき火、たばこの投げ捨てによる山火事や枯草の火災が多発する季節です。

統一標語　「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」

山火事予防標語　「見直そう 森の恵みと 火の始末」

ポンプ車更新

若狭消防組合ではこのほど、上中分署に水槽付き消防ポンプ車を更新配備しました。すでに運用しており、緊急事態への出動に備えています。

水槽付き消防ポンプ車（上中分署）

消防ポンプ車には、水1,500リットルを常時積み込んでおり、近くに水源のない場所での消火活動に対応できます。

主な装備

①A—2級消防用ポンプ
②水槽（1,500リットル）
③3連はしご
④メタルハライド照明装置
⑤空気呼吸器　ほか

土井消防士最優秀賞

県内の消防職員が、日頃の体験を基に意見を発表する県下消防職員意見発表大会が1月23日、福井市消防局で開かれ、若狭代表の土井消防士が最優秀賞に輝きました。

土井博司 消防士 27歳（小浜市加斗）

土井消防士は救急現場に駆け付けた際、そばにいる人が患者に救命措置を行っていなかった体験を話し「住民にとって救命措置を行うことは勇気がいる行為」と問題提起。一般住民が救命措置を行いやすいよう、携帯電話から音声で流す仕組みの構築などを提案した。

土井消防士は、4月28日に奈良市で開かれる東近畿支部大会に福井県代表で出場します。

平成23年5月31日までに「住宅用火災警報器」を設置しましょう。

住宅火災による死者激増!

年始めから、住宅火災による死者が激増しています。その中でも、就寝中に発生した火災において、逃げ遅れ、焼死するケースが多く見受けられます。住宅用火災警報器が設置されていれば、避難できたと思われるケースが多数報告されています。火災を出さないように注意するのはもちろんのことですが、大切な自分の命、家族の命を守るためにも、住宅用火災警報器の早期設置をお願いします。

"住宅用火災警報器"の設置については、最寄の消防署までお問い合わせください。

若狭消防組合の電話番号が変わりました!

~平成21年1月31日から変更~

部　署	電話番号 市外局番(0770)		FAX
	変更前	変更後	
若狭消防本部 通信指令室	52−4000	53−0119	52−4141
若狭消防本部 総務課	52−4007	53−5212	
若狭消防本部 予防課	52−4008	53−5213	
若狭消防本部 警防課	52−4009	53−5214	
若狭消防署	52−4005	53−5211	
若狭消防署 予防指導課	52−4005	53−5211	
若狭消防署 上中分署	62−0070	62−0119	62−1662
若狭消防署 名田庄分署	67−2542	同　左	67−2780
若狭消防署 大飯分署	77−1321	77−0119	72−1693
若狭消防署 高浜分署	72−0235	72−2119	77−1376

備考

1.名田庄分署の電話番号変更はありません。
2.FAX番号の変更はありません。
3.災害案内の変更はありません。(52−4646)
4.電話番号変更日以後に旧電話番号をかけられた場合は、変更後約3ヶ月の間、新しい電話番号のガイダンスが流れます。